

水<sup>み</sup>

土<sup>つち</sup>

里<sup>さと</sup>

ウオーク

# 大井沢小水力発電所

## 山間部水路を活用した小水力発電所

西川町大井沢は、山形県のほぼ中央に位置し、東北の名峰月山、朝日連峰の麓にある集落で積雪深が3m以上に達する豪雪地帯である。冬は、雪に閉ざされることから、伝統文化（月山メノウ加工、月山和紙等）が培われてきた。

平成30年度に山形県内で4箇所の小水力発電所が完成した。そのうちの1つが西川町大井沢にある大井沢小水力発電所だ。発電所の水源は、大井沢集落を流れる大井沢堰幹線水路で、寒河江川の支流である見附川（準用河川）から取水し、農業用水や生活用水として古くから地域住民が活用してきた地域の宝である。水路は、山間部を流れるため、取水箇所から発電所まで落差があり、さらに、水量豊富なことから年間を通じて安定した発電が期待されている。

施設の管理運営は、西川町が行い、発電した電気は、東北電力株式会社に売電し、その収益は、西川町管内の農業振興施設の電気料に充当される。

## 小水力発電とは

出力規模が1万kW未満の発電施設のこと。大井沢小水力発電所では、37kWの出力を想定しており、年間の発電量は、約27万kWh。一般家庭で使用する電力に換算すると86軒相当となる。（一般家庭の年間消費電力量約3千kWh／世帯、「東北電力株式会社における年間換算電力量」をもとに換算）

# 大井沢小水力発電所周辺マップ

大井沢集落は、山形自動車道月山 IC より  
自動車約 15 分。農山村の原風景が広がっている。



## ①大井沢温泉

### 「湯ったり館」

西山杉を贅沢に使い、朝日連峰と月山を望みながら入浴できる温泉施設。



## ②自然と匠の伝承館

大井沢で培われた知恵や伝統文化が学べる施設。  
(月山メノウ、月山和紙等の工房体験あり。)



## ③ 湯殿山神社 (旧大日寺)

日本遺産「出羽三山」。日本 7 大霊場の一つ。江戸時代には、白衣の行者でうめつくされ、「湯殿まで笠の波うつ大井沢」と歌にまで詠まれた歴史あふれる地。  
〔写真は湯殿山参道口の碑〕

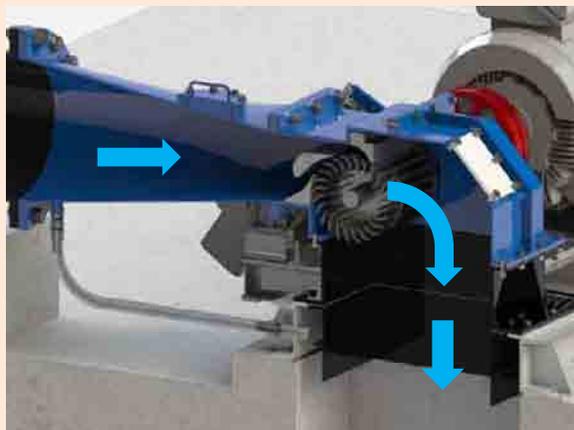


## 水力発電のしくみ

水力発電は、水が高いところから低いところへ流れる位置エネルギーを活用して発電するもので、水が流れる勢いで発電用の水車を回転させて、水車の回転を活用して発電機を動かすことで発電を行う。



大井沢小水力発電所内



水車内部構造図 (イメージ)

大井沢小水力発電所では見学は行っていません。問い合わせについては下記に連絡してください。

●問い合わせ先：西川町産業振興課

電話：0237-74-2113